

「小樽雪あかりの路」希望の灯いをともす

小樽雪あかりの路 16 に、定時制として協賛参加をしました。地域行事に参加しながら小樽の良さを発見しようという目的で行って6回目の雪あかりです。

2 日間の準備期間には生徒、教職員、それに全日制の生地も参加し、かまくら、壁画、スノーキャンドルやワックスボールなどを製作。灯された灯りに下校時の生徒が美しさに感嘆の声を上げ、カメラに収めていました。また、地域の人たちも訪れ、光に揺れるオブジェが多くの人たちの目を楽しませました。

平成 21 年から雪あかりの路に参加し、定時制全校生徒、教職員に加え、全日制生徒会、すけっと（ボランティア）の生徒達も加わって、かまくらやスノーキャンドルを作成しました。

5 時からろうそくに灯りが入れられると、通学路や校庭が美しく照らし出され、生徒や地域の多くの人が足を止めて見入っていました。

